

【参考：JICA 提供資料】

諏訪湖とミャンマー連邦共和国・インレー湖の 湖沼と流域管理に関する意見交換会

このたび、JICA（国際協力機構）と諏訪湖創生ビジョン推進会議は、ミャンマー連邦共和国政府及び同国シャン州政府関係者の研修プログラムの一環として、次のとおり諏訪湖及びその流域関係者との意見交換会を実施します。

1. 日時 10月31日（木） 13：30～17：00
2. 場所 RAKO 華乃井ホテル 2階 パルケ
〒392-0022 長野県諏訪市高島 2-1200-3
TEL 0266-54-0555
3. 主催等 主催：JICA（国際協力機構）
 共催：諏訪湖創生ビジョン推進会議

4. ねらい

インレー湖は、ミャンマー連邦共和国の東側、シャン高原の中央に位置し、野生生物の宝庫として知られており、漁業や水上耕作など地域住民の生活の基盤であるとともに、国際的な観光地ともなっています。

しかし、近年、急速な開発による湖沼環境の劣化とともに、上流域での裸地化等に伴う土砂流入により、湖の水深が浅くなるなどの問題が深刻になっています。このため JICA では、2018年から、インレー湖を中心とした「統合的流域管理」を目指す技術協力プロジェクトを開始しています。

このたび、プロジェクト活動の一環として、ミャンマー連邦共和国政府及びインレー湖が位置するシャン州政府関係者が諏訪湖を視察するのに併せ、諏訪湖の湖沼管理、流域の森林や河川の管理に携わる方々とともに、インレー湖の現状や課題、諏訪湖における湖沼や流域管理の取組について学び、より良い湖沼流域管理に向けて意見交換会を行うこととしました。

5. 進行

最初に、ミャンマー側からインレー湖をめぐる状況と課題等についてご発表いただきます。次に、日本側から、「諏訪湖創生ビジョン」及びそれに基づく取組と諏訪湖流域の治山や森林管理の取組について発表が行われます。

その後、JICA 専門員のコーディネートにより、1 時間程度の意見交換を予定しています。意見交換は、各人が機器を耳に装着する装置による同時通訳で行われます。

6. 意見交換参加予定者（順不同）

<諏訪湖関係者>

- ・ 諏訪湖創生ビジョン推進会議会長 沖野外輝夫氏（信州大学名誉教授）
- ・ 諏訪湖創生ビジョン水環境保全部会長 宮原裕一氏（信州大学学術研究院理学系教授）
- ・ 長野県諏訪地域振興局
- ・ 長野県諏訪湖流域下水道事務所
- ・ 長野県水産試験場諏訪支場
- ・ 長野県諏訪建設事務所
- ・ 長野県林務部森林づくり推進課
- ・ 中部森林管理局南信森林管理署

<ミャンマー国関係者>

- ・ ミャンマー連邦共和国シャン州カヤン族大臣
- ・ ミャンマー連邦共和国天然資源省森林局次長
- ・ // 天然資源省森林局流域管理部長
- ・ // 農業畜産灌漑省灌漑局シャン州担当部長

<JICA>

- ・ ミャンマー国 JICA プロジェクト 木村穰チーフアドバイザー
- ・ JICA 国際協力専門員 阪口法明（ディスカッションモデレーター）
- ・ JICA ミャンマー事務所ナショナルスタッフ

研修に関するお問い合わせ：

（一社）日本治山治水協会（研修コーディネート受託団体）

担当：高原 繁

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル 4F

TEL：03-3581-2288, メール: shige.takahara@gmail.com